



# 年中組だよい〜子ども会 特集号〜

令和7年12月4日



いよいよ明後日は、子ども会。プログラムを配布した日から、お家の方に見てもらうことを楽しみにしてきました。普段から動物になりきって遊んだり、表現したりすることが大好きなうさぎ組。今回は、絵本「3びきのやぎのがらがらどん」を題材にしたうさぎ組オリジナルストーリー『がらがらどん、みなみのしまへ!』を演じます。当日は緊張やうれしさから、ハプニングや普段とは違う姿もあるかと思いますが、一生懸命に表現する子どもたちの姿を温かく見守っていただけると嬉しいです。

うさぎ組  
オリジナル

## 「がらがらどん、みなみのしまへ!」 ができるまで

このお話は、日頃の子どもの遊びの姿を基にしています。ハワイごっこや魚釣り、水族館に昆虫博物館、フルーツ狩りごっこ等、子どもたちが生活経験から得たものを遊びに生かし、たくさんのことを楽しんできました。そんな姿から、子どもたちが好きなこと、今のブーム、これまで経験してきたこと等を盛り込み、うさぎ組オリジナルのストーリー『がらがらどん、みなみのしまへ!』のお話を作りました☆

### 「いろいろなお魚ができたよ🐟」

ハワイごっこを楽しんでいたところ、南の島＝海のイメージから魚を作り、魚釣りを経て、水族館がオープン! ジンベエザメやノコギリザメ、クラゲやチョウチンアンコウ等、図鑑を見て色やヒレの形、模様等をじっくり見ながら作っていました。



### 「昆虫大好き♡」

カブトムシやクワガタをたくさん作り、「むしむし博物館」がオープン。見るだけでなく、触れ合いコーナーもある等、工夫が盛沢山でした。



### 「フルーツ狩りができますよ🍎」

お月見にちなんでたくさん作った果物を、壁面に飾り、取り外せるようにしたところ、『フルーツ狩り屋さん』がオープン! 梨狩りやぶどう狩りを経験したことのある子どもたちが中心となり、「1人3つまでですよ」「ここで食べますか? お持ち帰りですか?」とお店屋さんさながらにやりとりをしていました。

### 「なんかちょっとこわい…👹」

ある日、絵本「3びきのやぎのがらがらどん」を読んだところ…。トロールが出てくる場面や戦う場面に怖さを感じていた子どもたち。怖さよりもやりとりの面白さを感じられるように、「だれだおれの橋をガタゴトさせるのは?」の部分で、「だれだ、走ってトイレに行っているのは?」や「だれだ、ハンカチで手を拭いていないのは?」等、言葉を変えて声を掛けていると、子どもたちが自ら遊びに取り入れるほど、お気に入りの話になりました☆



白線を橋に見立てて、渡ろう  
としているところ☆



## ☆これまでの取り組み☆



### 「みんなでするって楽しい！」

小学校の学芸会を観たことをきっかけに、「うさぎ組でもやってみよう！」と、劇遊びを始めました。いろいろな絵本を基にしたお話ごっこを通して、動物になりきって表現する楽しさや、お決まりのセリフをやりとりする楽しさを味わってきました。

### 「この話、おもしろいね☆」

教師が作った『がらがらどん、みなみのしまへ！』のマグネットシアターをみんなで見ました。一緒に台詞を言ったり、歌を歌ったりしながら楽しんでいました。

また、遊びの中でも自分たちで人形を動かし、セリフを言ったり効果音を鳴らしたりしながら、やりとりの面白さや話の世界観を楽しんできました。



### 「今日は何の役にしようかな♪」

話ができてからは、みんなで劇遊び。「今日はライオン」「明日はサメになりたいな」とその日になりたい役を選び、いろいろな役の表現を楽しんできました。歌や踊り、繰り返しやりとりに面白さを感じながら、役の仲間と一緒に動いたり声を出したりするうちに、「声が揃った」「大きな声になった」と友達の動きも意識するようになり、みんなで一緒に演じる楽しさを感じられるようになってきています。それぞれの役になりきりながらも、時々見られる子どもたちの“素”の姿を、ぜひお見逃しなく☆

### 「本物みたいだね」

劇に必要な道具作りもしました。画用紙を丸めて橋の丸太にしたり、ローラーやスポンジ、筆を使い、木や草を作ったり…。様々な道具や材料に触れながら作っていく中で、「本物の橋みたいになった！」「こうやって描いたら草みたいじゃない？」等、どうするとよりその物らしいかを考えて作ろうとしていました。



### 「お面を作りたいな」

さらになりきれるようにお面作りにも取り組みました。「たてがみはギザギザにしたい」「目を怖くしたい」等、自分の思いを実現しようと真剣になり、一瞬お部屋が静まり返る程でした。折って、切って、貼って…、なかなか思い通りにいかず悪戦苦闘しながらも作り上げたお面は、どの子も味わい深い顔をしています。





## ☆あらすじ&見どころ☆

さて、うさぎ組オリジナルストーリー『がらがらどん、みなみのしまへ！』とは、どのような話なのか、あらすじと、配役・役ごとの見どころをご紹介します♪

### ～あらすじ～

ここは、がらがらどんの森。ここに住んでいる動物や虫たちの名前は、みんな“がらがらどん”といいます。がらがらどんたちは、毎日仲よく遊んで暮らしていましたが、ある日喉が渴いたので、南の島へ出掛けて果物を採り、ミックスジュースを作ることにしました。

でも、南の島へ行くには、怖いサメたちの住んでいる橋を渡らなければなりません。がらがらどんたちは作戦を考えて、橋を渡っていくことにしました。

さて、がらがらどんたちは無事に橋を渡り切り、南の島でミックスジュースを作ることはできるのでしょうか…？



### うさぎ

ぴょんぴょんと跳ねる姿が可愛いうさぎさん。好きな遊びは縄跳び♡ホホジロザメと一緒に長縄をして遊びます。



長縄跳び



### 昆虫



カブトムシとクワガタの昆虫たち。本当は飛べるけど、橋は歩いて渡ります☆昆虫太極拳で修行をし、サメたちに負けない身体を作ります！



昆虫太極拳



### ライオン

「ガオーッ！」と吠えながらノッシノッシとやってくるライオンたち。獲物を捕まえる時さながらに走り、シンベエザメと折り返しリレーで遊びます♪



折り返しリレー



### ホホジロザメ

海のハンター、ホホジロザメ。怖い表情、怖い声でうさぎのがらがらどんを脅かします。でも、遊びに誘われたら、楽しく長縄をします♪



### ノコギリザメ

ギザギザと伸びる鼻をもったノコギリザメ。とび出たノコギリで昆虫たちを襲います！…が、昆虫たちの修行にノリノリで参加します♡



### シンベエザメ

世界最大の魚類・シンベエザメ。大きな声でライオンのがらがらどんを威嚇します。でも、遊びに誘われたら折り返しリレーに夢中になります☆



がらがらどんとサメたちの最後の勝負はウルトラマンジャンケン♪  
「毎回サメが負けるのはつまらない！」ということで、劇遊びの度に役のみんなと出すものを相談して決め、サメが勝つこともしばしば…。当日は、どちらが勝つのでしょうか？お楽しみに☆

## <配置図>

ステージ

がらがらどん役の子どもたちは、劇中に①の席から②の席に移動します。  
※うさぎ役はすぐに移動するため、①待機席はありません。

昆虫役の子は真ん中回りからが見えやすいです！

この辺りの席からライオン役の子が見えやすいです！

保護者席

子どもたちは、自席でも歌ったり、踊ったりしています。この際、子どもたちは、保護者の方から見て横向きです。保護者の方が、お子様の席の並びに座ると、座っている時の姿が見えにくいです！  
記載の位置を参考にお座りください。

保護者席

この辺りの席からうさぎ・サメ役の子が見えやすいです！

子どもたちの「大好き！」が詰まった劇をお楽しみに☆



## <お願い>

- 当日は**8時50分登園**です。保育室で**落ち着いて準備をし、学級のみんなで気持ちを高めてから遊戯室に向かいたい**と考えています。**登園時刻に遅れないよう、ご協力をお願いします。**
- 同じ役の友達と一緒に台詞を言う際、少し間が空いたり、やり直したりすることもあるかもしれません。また、大勢のお客さんに緊張する姿も見られると思います。一生懸命気持ちを合わせようとする姿や、ドキドキしながらも頑張ろうとする姿も温かく見守ってください。
- それぞれの場面の遊びや劇の最後には、子どもたちに大きな拍手をお願いします！途中の歌や踊りの際にも、たくさんの拍手で盛り上げていただけると嬉しいです！

## <服装・髪型について>

- 12月5日（金）と6日（土）は、**白の上着、紺の半ズボン**です。
- 髪の長いお子さんは、**被り物が脱げないよう、耳より下に髪の毛を結んで**きてください。